

令和7年度主な取り組み

「南逆井地域グランドデザイン」に位置付けられたアクションの中から、空き店舗や空き地を活用した「たまりみち」事業や、買い物環境改善を目的とした「とまりみち」事業について実証実験や周知広報を行いました。

① たまりみちプロジェクト（空き店舗活用）



昨年度から活用を開始した空き店舗は、小学生たちと一緒に「すぽっ茶」と名付けました。ボランティアの方々の方も借りながら毎月4回程度開放し、こどもの勉強・遊びの場や、シニア世代のおしゃべりの場として、地域に根付いた場所になりつつあります。認知度があがるとともに空き家を自ら使いたいという方も増え、時間制で空き家の貸し出しも行いました。



② たまりみちプロジェクト（空き地活用）



市所有の土地を地域で活用できるよう整備してきた「かまど広場」において、暑い時期を避け、月1回程度小学生の放課後時間にあわせ活動日を設けたり、防災に関するイベントを実施したりしました。

毎月のスケジュールを掲載したみなさかNEWSを発行し、近隣町会や小学校への広報を行いました。幅広い年齢層の方に参加いただき、地域住民のつながりの強化や今後の活用の可能性も広がってきています。



※雨天により中止

③ とまりみちプロジェクト（買い物支援）



移動スーパーには個別訪問をする新たな事業者が参入し、従来の移動スーパーとあわせて地域ニーズの把握を目的に現地調査や利用者へのヒアリングを行いました。

また、まちづくり勉強会において地域住民や社会福祉協議会職員など様々な立場の方々と意見交換を行いました。

